

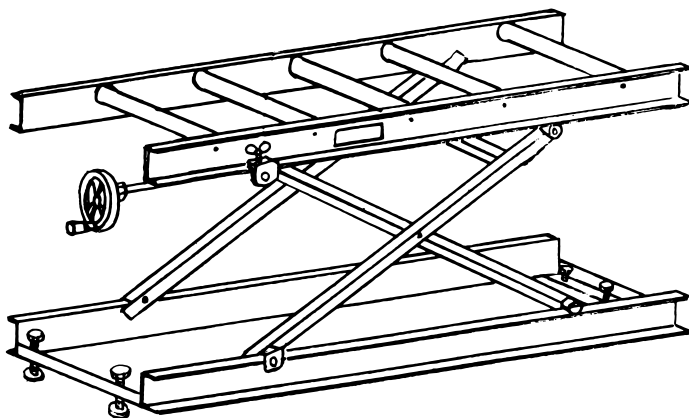
HiKOKI

補助ローラ

UW 30

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



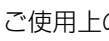
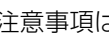
本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

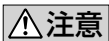
目 次

	ページ
機械の安全上のご注意	2
補助ローラ使用上のご注意	4
各 部 の 名 称	5
仕 様	5
付 属 品	6
用 途	6
取 立 方 法	7
作業前の準備	8
作 業 方 法	8
保 守 ・ 点 検	9
ご修理のときは	裏表紙

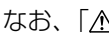
警告、 注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「 警告」、「 注意」、「 注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

 **注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

機械の安全上のご注意

- けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 機械は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、機械に触れさせないでください。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- ④ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
- ⑤ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率よく作業するために、機械の能力に合った速さで作業してください。
- ⑥ **指定された用途以外に使用しないでください。**
- ⑦ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。
- ⑧ **保護メガネを使用してください。**
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- ⑨ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

警告

- ⑩ **機械は、注意深く手入れをしてください。**
 - 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑪ **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
 - 機械を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - 疲れているときは、使用しないでください。
- ⑫ **損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、使用に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- ⑬ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
 - この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。
- ⑭ **機械の修理は、専門店で依頼してください。**
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店で依頼してください。
修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

補助ローラ使用上のご注意

先に機械として共通の注意事項を述べましたが、補助ローラとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

注意

- ① 部品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② 切削作業は、補助ローラの高さに合わせてから行ってください。
補助ローラと加工機械のテーブル面の高さが合っていないと作業性が悪くなる原因になります。
- ③ 補助ローラに許容荷重（５ページ仕様の項参照）以上の重さをかけないでください。
機体が破損するだけでなく、事故の原因になります。
- ④ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、けがの原因になります。

各部の名称

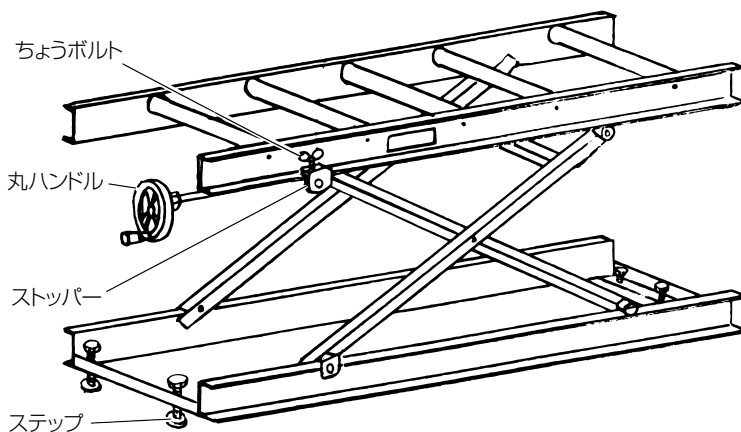


図 1

仕 様

昇降範囲(地面より)	400 mm ~ 1,000 mm
許容荷重(移動範囲)	20 kg (地面より 400 mm ~ 600 mm の場合)
※ローラの高さにより許容荷重が異なります。	60 kg (地面より 600 mm ~ 1,000 mm の場合)
□ ローラ	外径 38 mm × 幅 300 mm
本 数	5 本
ピッチ	260 mm
機 体 の 大 き さ	幅 380 mm × 長さ 1,200 mm
質 量	27 kg

付 属 品

① 丸ハンドル (1 組)  使い方は7ページ参照	② ワッシャ (A) (2 個)  使い方は7ページ参照	③ カラー (1 個)  使い方は7ページ参照	④ スラストベアリング (1 個)  使い方は7ページ参照
⑤ 8 mm ボルト (1 本)  使い方は7ページ参照	⑥ 6 mm ボルト (1 本)  使い方は7ページ参照	⑦ 8 mm ナット (1 本)  使い方は7ページ参照	⑧ 6 mm ロックナット (1 本)  使い方は7ページ参照

用 途

各種木工機械使用時の木材の支持

組立方法

1. 丸ハンドルを取付ける…………

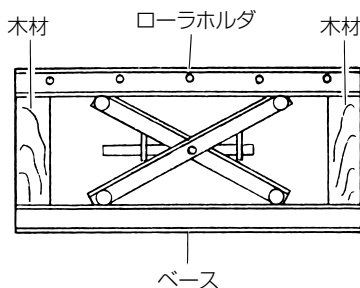


図 3

- (1) ローラホルダを持ち上げ、ベースとの間に木材などをはさみ、ローラボルトが下がらないようにしてください。

注 •木材ははずれないように固定してください。

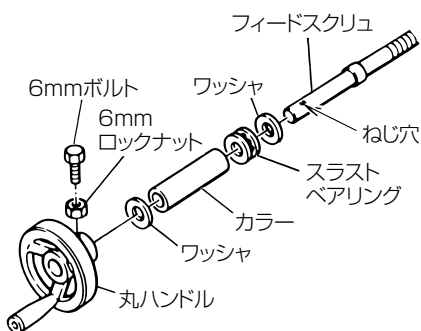


図 4

- (2) フィールドスクリューに付属のワッシャ、スラストベアリング、カラー、ワッシャ、丸ハンドルの順で取付けてください。

丸ハンドルの穴とフィールドスクリューのねじ穴位置を合わせ 6 mm ボルトで固定し、6 mm ロックナットでゆるまないように固定してください。

注 •組立が終わりましたら、再度ねじの締付けを確認してください。

2. 安全ストッパを取付ける…………

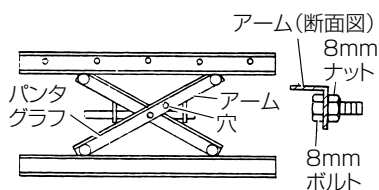


図 5

パンタグラフの中央部にある穴に付属の 8 mm ボルト、8 mm ナットを取付けてください。

注 •昇降ハンドルがはずれた場合のストッパですので、必ず取付けてください。

作業前の準備

作業前に次の準備をすませてください。

1. すえ付け……………

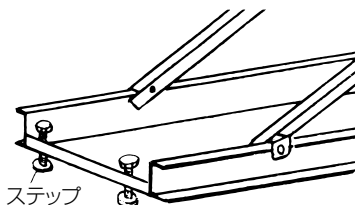


図 6

- (1) 傾斜のない平坦な場所へ、安定した状態にすえ付けてください。
- (2) ステップで本体のガタつき、前後左右の高さを調整し、加工機械のテーブル面と並行になるように調整してください。

作業方法

1. 補助ローラの高さ調整……………

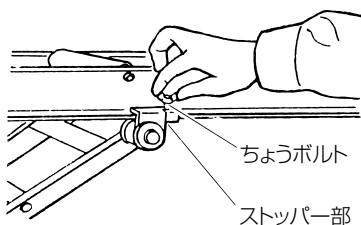


図 7

丸ハンドルを回し、テーブル面との高さを合わせます。高さを調整しましたら、ストッパー部のちょうボルト2本を締め付けてください。

注 •補助ローラの高さを変える場合は、必ずストッパー部のちょうボルト(2本)をゆるめてから行ってください。また、作業するときには、ちょうボルトが締まっていることを確認してください。

保守・点検

1. 各部取付けネジの点検……………

本機の各部品のうち、ゆるんでいるところがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるところがありましたら、締め直してください。
ゆるんだままお使いになると危険です。

2. 注 油……………

フィードスクリュ部、各軸嵌合部には、ときどき給油してください。

3. 清 掃……………

ときどき本体についている切りくずや、ごみを布などでふき取ってください。

3. 製品や付属品の保管……………

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- | | | | |
|---|--|---|---------------------|
| { | <ul style="list-style-type: none">○ お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所○ 軒先など雨がかったり、湿気のある場所○ 温度が急変する場所○ 直射日光の当たる場所○ 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所 | } | このような場所
には保管しない。 |
|---|--|---|---------------------|

メ 毛

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00	
●フリーダイヤル  0120-20-8822	※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。 ※長くお待たせする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783-0626	TEL (076) 263-4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 896-1740	TEL (0798) 37-2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288-8676	TEL (082) 504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 6738-0872	TEL (087) 863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533-0231	TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認い
ただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号 (品川インターシティ A 棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/>